

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年5月11日

【四半期会計期間】 第117期第1四半期(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

【会社名】 株式会社山陰合同銀行

【英訳名】 The San-in Godo Bank, Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 石丸文男

【本店の所在の場所】 島根県松江市魚町10番地

【電話番号】 (0852)55局1000番(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員経営企画部長 井田修一

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋兜町15番6号
株式会社山陰合同銀行東京支店

【電話番号】 (03)3669局0211番

【事務連絡者氏名】 東京支店長 塚本正志

【縦覧に供する場所】 株式会社山陰合同銀行鳥取営業部
(鳥取市栄町402番地)

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年8月9日に提出いたしました第117期第1四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 企業情報

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(訂正前)

連結自己資本比率(国内基準)は、前期末比0.29ポイント上昇し、14.12%となりました。

(訂正後)

連結自己資本比率(国内基準)は、前期末比0.27ポイント上昇し、14.06%となりました。

(訂正前)

連結自己資本比率(国内基準)

	前第1四半期 連結会計期間 (百万円)(A)	当第1四半期 連結会計期間 (百万円)(B)	増減(百万円) (B) - (A)
(1)自己資本比率 (%)	14.31	14.12	0.19
(2)コア資本に係る基礎項目	312,447	321,192	8,745
(3)コア資本に係る調整項目	1,525	4,400	2,875
(4)自己資本(2) - (3)	310,922	316,792	5,870
(5)リスク・アセット等	2,172,404	2,243,023	70,619
(6)総所要自己資本額	86,896	89,720	2,824

(注) 「総所要自己資本額」は、リスク・アセット等の額に4%を乗じた額となります。

(訂正後)

連結自己資本比率(国内基準)

	前第1四半期 連結会計期間 (百万円)(A)	当第1四半期 連結会計期間 (百万円)(B)	増減(百万円) (B) - (A)
(1)自己資本比率 (%)	14.31	14.06	0.25
(2)コア資本に係る基礎項目	312,447	321,172	8,725
(3)コア資本に係る調整項目	1,525	4,400	2,875
(4)自己資本(2) - (3)	310,922	316,771	5,849
(5)リスク・アセット等	2,172,404	2,251,752	79,348
(6)総所要自己資本額	86,896	90,070	3,174

(注) 「総所要自己資本額」は、リスク・アセット等の額に4%を乗じた額となります。